

令和元年度診療報酬改定にともなう弊社ソフトウェアの対応につきまして

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、令和元年度診療報酬改定にともない「C&C 医療教育統合システム」（医事 Navi Ⅲ、電子カルテシステム、DPC）について対応版（バージョンアップ）のご提供を予定しております。

■弊社より対応版の発送を予定している日付：2019年10月7日

※日付は前後する場合がございますので予めご了承ください。

バージョンアップ後は、令和元年度診療報酬改定による診療報酬点数ならびに薬価等の変更にともない、弊社「コンピュータ入力用カルテ例題集（2019年度版）」をご使用いただいているお客様におかれましては、当該例題集の内容を入力した際の点数がご購入いただいているお手持ちのレセプト解答見本（2019年度版）の点数と異なってまいります。

この件につきましては、令和元年度診療報酬改定対応版ソフトウェア（新点数によるもの）をご利用いただける「カルテ診療情報入力解答データ」をご用意する方法で後日対応を予定しております。入力解答データをご希望のお客様につきましては、大変お手数ですが別途弊社宛にデータ請求のご依頼をいただけますようお願いいたします。

※入力データは電子メールにてお送りさせていただきますので、ご依頼につきましてはホームページ内の問い合わせフォームよりお願いいたします。

なお、旧点数（平成30年度診療報酬改定）のままでソフトウェアのご使用を望まれているお客様につきましては、恐れ入りますが今回のバージョンアップを見送っていただくことでご対応いただけますようよろしくお願いいたします。

■バージョンアップの内容

- ・ 医科診療行為マスターの新点数への更新
- ・ 薬剤・特定器材の追加ならびに削除と新価格への更新
※令和元年度診療報酬改定において薬価基準収載から削除になった薬剤のうち、一部例題集で使用している薬剤は便宜的に使用を継続することとしています。
- ・ 基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数の一部 等

以上、よろしくお願いいたします。